

大雪と暴風雪に関する説明会

平成28年1月22日

大雪と暴風(雪)の概要

強い冬型の気圧配置となり、24日にかけて上空約1500メートルに氷点下12度以下の記録的な寒気が流れ込む。
このため、24日を中心に大荒れの天気となり、大雪となるおそれがあり、気温は平年よりかなり低くなる見込み。

【 雪 】 九州南部では大雪に警戒

【暴風(雪)】 九州南部の海上では暴風(雪)に警戒
陸上も強風に注意

【 波 】 九州南部・奄美地方では高波に警戒

【 低温 】 低温による農作物の被害、路面・水道管の凍結に注意

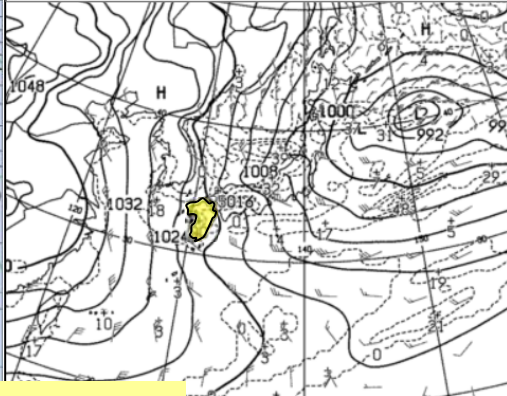
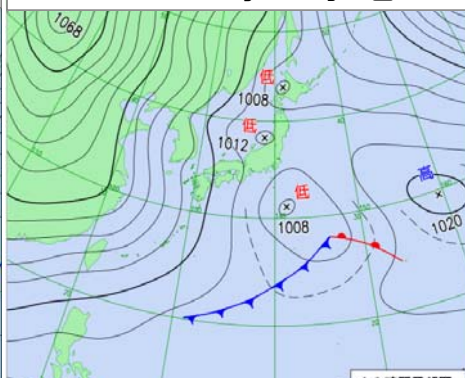
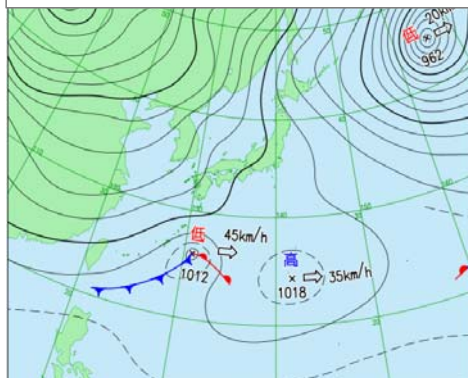
【 落雷・突風、着雪】 落雷や突風、電線等への着雪に注意

天気図、気温偏差予想

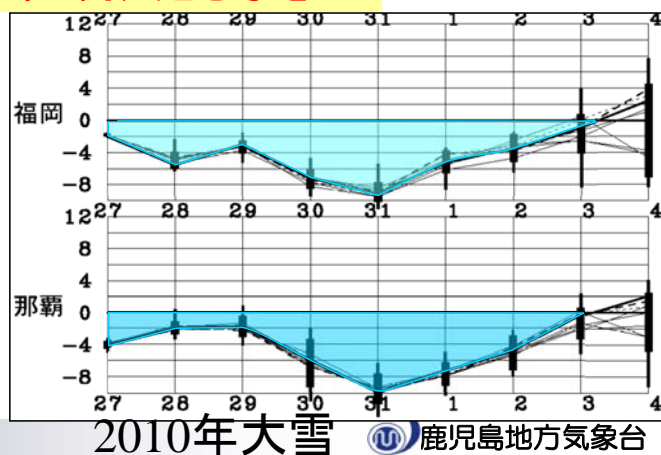
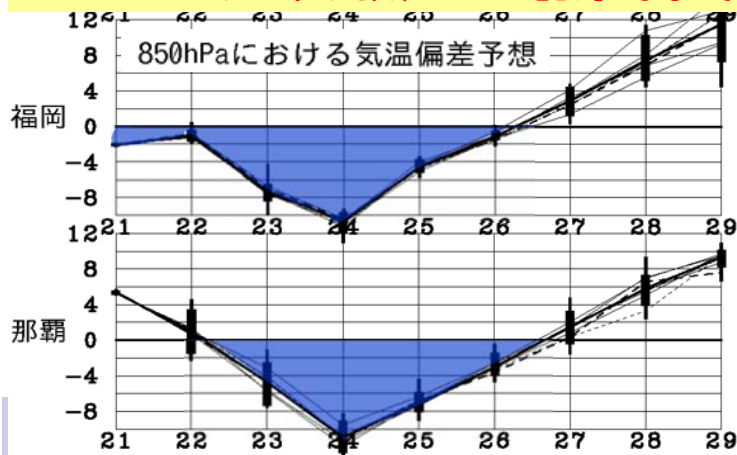
22日03時の実況

23日21時の予想

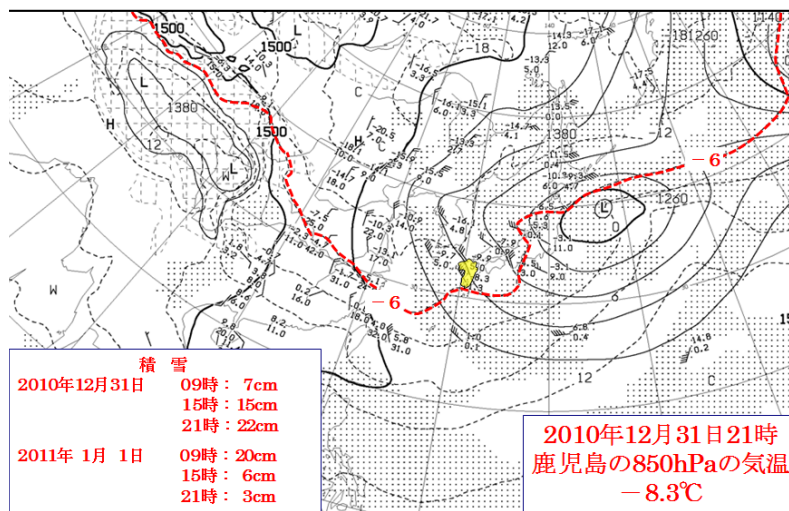
24日21時の予想



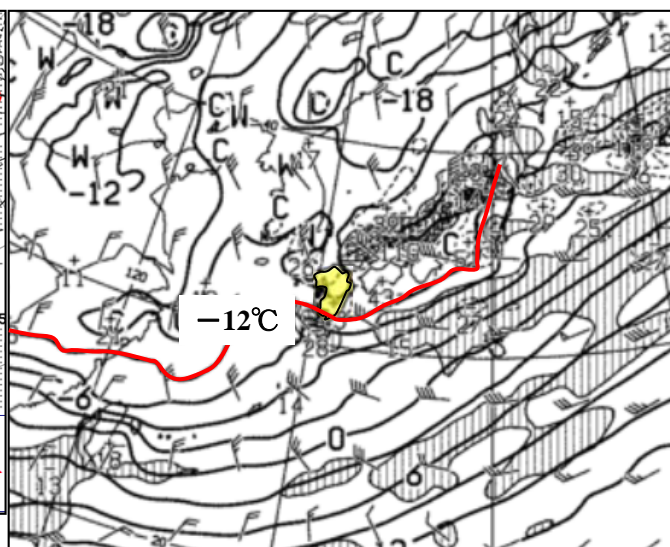
24日にかけて、九州上空に記録的な寒気が流れ込む予想



高層天気図 (24日の予想)

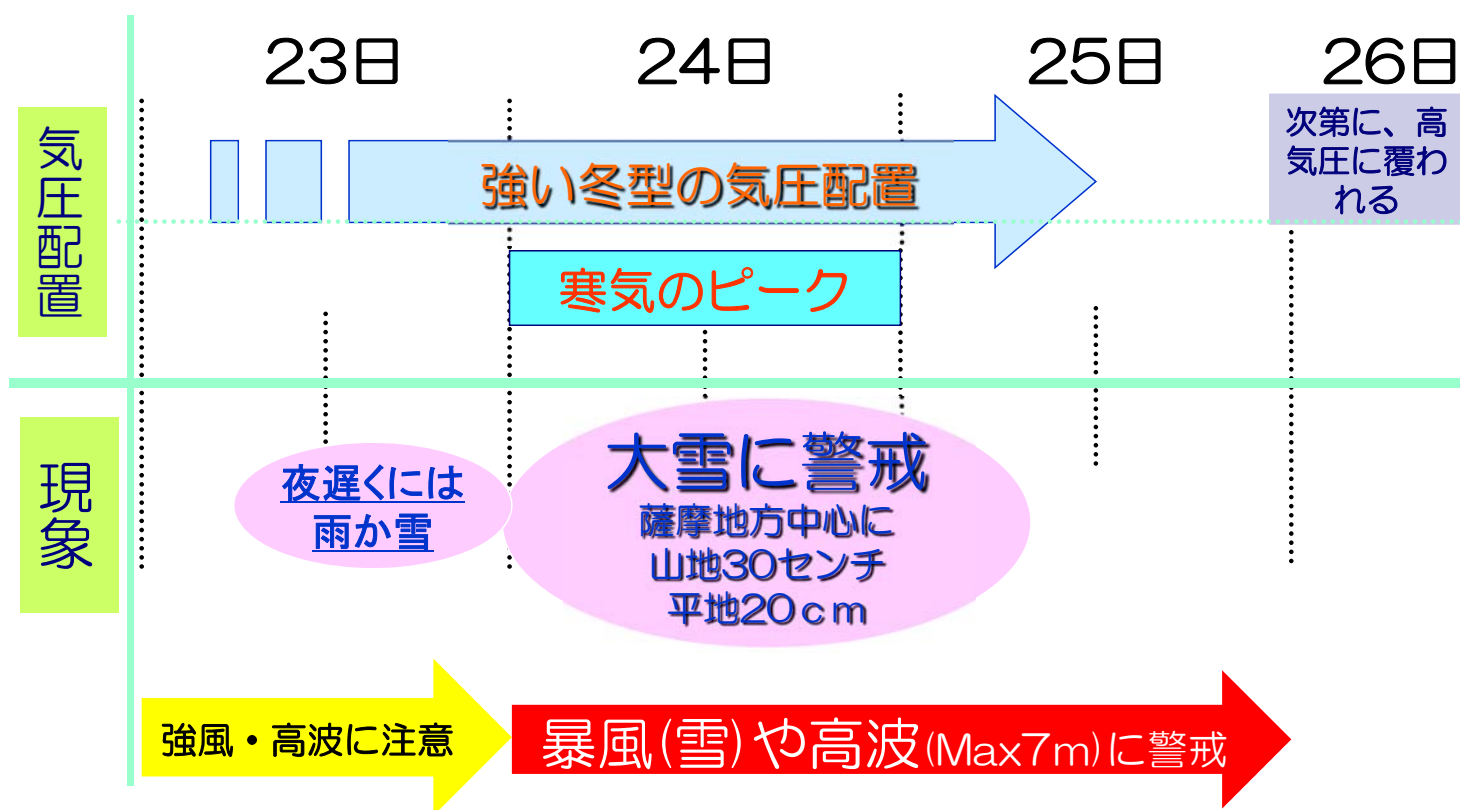


【850hPa(平成22年12月31日21時)】



【850hPa(平成28年1月24日21時)】

予想される現象等のタイミング



4

今後の情報発表スケジュール

- ▶ 1月22日 11時 発表予定
大雪と暴風雪に関する九州南部・奄美地方気象情報 第2号
- ※大雪や路面凍結による交通障害や、農業施設（ビニールハウス）・農作物への被害、水道管の凍結に注意してください。
- ※雪を伴った暴風や高波に警戒してください。
- ※落雷・突風、着雪に注意
- ※警戒期間や量的な予想は、各地方気象台発表の注意報や警報、気象情報をご確認ください。
- ◆ 不要不急の外出は控え、早めの行動を！

最新の情報をご利用ください！

5